

# キリストが すべて

vol. **170**

July 2022

東京基督教大学大学報  
Tokyo Christian University  
Magazine

## CONTENTS

02 特集 ユース・スタディーズ

04 新入生の証し

07 卒業生インタビュー

10 支援会ニュース

06 TCU News

08 2021年度 決算報告 2022年度 予算報告

献金芳名録



3年振りに開催されたスプリングリトリート



## 特集 ユース・スタディーズ専攻

総合神学科5専攻の中から今回はユース・スタディーズ専攻を紹介します。  
ユース世代に仕えることにフォーカスしたTCUならではの学びです。  
また、学びとともに実践を重視している同専攻。  
高校生聖書伝道協会 (hi-b.a.) との協力関係の実際についても紹介します。



### i n t e r v i e w

### 岡村直樹先生にインタビュー!

**Q.1** ユース・スタディーズ専攻とはどんな専攻ですか? 専攻の目的、「ユース」の定義も含めて教えてください!

「ユース」とは、小学校高学年から成人までの思春期の若者を指す言葉です。子供から大人へと成長するこの時期には、急激な心と体の変化に対する戸惑いや将来への不安に加え、親子関係、仲間関係、そして異性関係の悩みなどが発生するとされています。また思春期は未来の教会を担うクリスチャンの若者にとって非常に大切な信仰の成長の時期でもあります。TCUのユース・スタディーズ専攻は、思春期特有の諸課題について、心理学的、教育学的、



社会的、宗教学的に考察しつつ、彼らを愛し、彼らに寄り添い、彼らをサポートする人材を育成することを目標としています。

**Q.2** 具体的にどんなことを学ぶのですか? 教室での学び、実践での学びの両方について教えてください。



TCUのユース・スタディーズ専攻では、福音主義キリスト教の観点から、発達心理学や臨床心理学、そして実践神学の学びを通

して、現代の思春期の若者の特徴や必要を学びます。またキリスト教教育学やゼミの学びを通して、ユースに特化した信仰教育への理解を深めます。その上で、彼らを導くために必要なリーダーシップを身につけるべく、ユースキャンプやユース関連施設でのインターンシップや教会実習等を通して実践的スキルを身につけ、現場で発揮することのできる人間力を養います。最終学年には学びの統合を目指し、ユースに関する卒業研究に取り組みます。

### hi-b.a. 集会 @千葉ニュータウン中央

5月23日に第一回 hi-b.a. 千葉ニュータウン集会を無事に行うことができました。高校生の参加はありませんでしたが、中学生が参加してくれました。また、TCU生が何人か参加し、共に楽しく、心温まる時間を過ごすことができました。

振り返れば、私自身、TCU在学時代に千葉ニュータウンに hi-b.a. 集会のような高校生が集まる集会ができないかという思いがありました。そのように思われて様々なサークルに参加したこともあります。TCUには「わわわ」という地域の小学生に向けて福音を伝えるサークルがあります。ただ、小学校を卒業し、中学、高校生となった彼らはどこにも繋がる場所がないのでは、と思ったのが始まりでした。今、約10年以上前に抱いていた「思い」が一つの形として、実現できたことを心から嬉しく思います。

今後もTCU生と共に協力し合い、千葉ニュータウンにいる高校生に福音を届けたいです。



高校生聖書伝道協会 (hi-b.a.) スタッフ

TCU神学部卒、大学院修了  
王 詠璋





### Q.3 卒業生の働きによって教会や社会がどのように変わっていくことが期待されますか？

ユース・スタディーズの卒業生は、ユースを対象にしたサービスを提供する一般企業や、ユースへのケアを提供する非営利団体などで活躍することができます。日本において、思春期に特化した専攻での学びを提供しているプログラムの存在は稀有であり、そこから輩出される人材は非常に貴重であると言えるでしょう。またクリスチャン・ユースの人口減少傾向が顕著である今、多くの教会や教団、またチャーチスクールやキリスト教宣教団体は、ユースに仕えることのできる働き人を切望しており、そのような働きに従事することは、キリスト教会の未来への貢献につながります。



岡村直樹 教授

### 授業紹介

## 「キリスト教教育」



担当：徐有珍 准教授



「キリスト教教育」は、ユース・スタディーズの必修科目として設定されており、2学期4単位の学びを提供しています。キリスト教教育の専門家であるアンドーバーニュートン神学校のバズミーニョ教授は、「日々の生活の場面や、霊的な場面において、その人の知識、信条、価値、態度、感情、スキル、行動が変化するプロセスである。」と、キリスト教教育を定義します。それは、キリスト教にとって重要な教義や伝統は、それを知り記憶するだけではなく、その人の中に重大な変化となって現れて、はじめて教育となるという意味です。TCUの「キリスト教教育」は、教える内容を熟知しているだけではなく、教育対象者を理解し、彼らが喜びを持って主体的に学ぶこと、そして成長していくことを励ます教育者の育成を目標としています。クラスでは、教育に関する神学的考察に始まり、教育学の基本的理解を網羅しつつ、アクティブラーニングの機会を多く設け、学習者の能動性を引き出す学びを実践しています。

### 学生の声

TCUのユーススタディーズには、ユースに届こうと目を向ける学生や先生たちが集まっています。ユースミニストリーに関わる人にとって大切な学びが詰まっていて、基礎となる学びも充実しています。「ユース世代は難しい」そんな声を同級生から聞きました。様々な難しさの中で懸命に生きるユースたちに寄り添う方法を、この学びの中で聖書を携えながら模索しています。

私はhi-b.a.で奉仕、実習をしています。机上の学びは重要ですが、現場でしか学べないことも多くあると実感しています。hi-b.a.では今特にチームでのミニストリーを学んでいます。実際に高校生たちを目の前にして、どのように彼らと関わり、みことばを伝えていくか、日々問われ続けています。その中で、チームで働きを行っていくことの大切さ知り、またその喜びも感じています。

卒業後は神様が召してくださった場所で、ユースたちに寄り添い、みことばを伝える者でありたいと願っています。



神学科4年  
西村愛結



## New students interview 新入生の証し

2022年度の新入生は、総合神学科1年次入学生21名、編入学生6名、大学院修士課程10名、博士課程2名。

### 福音を宣べ伝えるために

総合神学科1年 根木 恵都



私がTCUに入学しようと思った動機はたくさんありますが、その中でも特に、今までの人生でたくさんの苦難や挫折、クリスチャンとしての喜びを味わってきた中で、こしかないなと思ったからです。私には夢が三つあります。一つ目は普通に暮らすこと。二つ目は世界一周すること。三つ目は牧師になることです。この三つを叶えることが出来て、かつ楽しい大学生活を送れそうな大学はTCUしかないなと思い、私はTCUを受験しました。今でもここにきて正解だったなと思います！

私がこれからTCU生活を送っていく中で期待していることは、神様と出会い、神様を信じる仲間と共に過ごし、たくさん勉強する中で、たくさんの日本人に神様の福音の恵みを伝える土台を造ることです。私自身まだまだ未熟で、今すぐ福音を宣べ伝えなさいと神様に言われても、「待ってください神様」と言うでしょう。しかし、私にしか届けられない福音が必ずあるので、いつ神様に命じられてもいようにTCUで準備したいと思います。



### キリストの共同体の中で生きる

神学科 教会教職専攻 3年次編入 塩原 美小枝

生きる希望を失った時「神様のためなら頑張れる」と思えたのは、今振り返れば聖霊の導きだと感じます。私が牧師への召命を受けたのは21歳の夏でした。召命の聖句は「行きなさい。わたしはあなた方を遣わす。それは、狼の群れに子羊を送り込むようなものだ」(新共同訳ルカ10:3)でした。正直不安でしたがTCUの生活の中で神様の偉大な計画と恵みを感じています。

私がTCUを選んだ理由は、超教派の建学の精神に惹かれたためです。私の母教会は日本基督教団ですが、祖父が日本基督教会の牧師だったため、教派の違いに触れることが多くありました。その中で感じたことは教会の一人ひとりがキリストの体の一部であるように、教会一つ一つも大きなキリストの体の一部だということです。TCUでの交わりや勉学の中で多様な教派に触れ、共同体としてのあり方を模索していきたいです。教派の違いや価値観の違いがある中でも隣人を愛することを忘れずに生活していきたいです。





## 成長を求めて

大学院修士課程 1年 那須 孔明

私は、TCUの教会教職課程の3年次の編入生です。TCUの教会教職課程では、学部と大学院を含めた4年間の学びが提供されています。しかし、4年間のコースだから、ということ以上に、もっと神さまのことを知りたい、献身者として整えられたい、という思いから大学院への進学を決めました。

大学院では、「神を知る、自分を知る、他人を知る」という3つの点において成長することを願っています。そして、大学院での学びは、この点でバランスに優れていると感じています。

学部での2年間の学びは、コロナの影響もありオンラインが中心でした。これ



は、貴重な経験ではありましたが、学友や教職員と関わる機会が少なかったということも事実です。これからは、寮生活、再開した対面授業や夏期伝道など、学友と顔と顔を合わせて、文字通り苦楽を共にしながら、学びを深めていくことに期待しています。

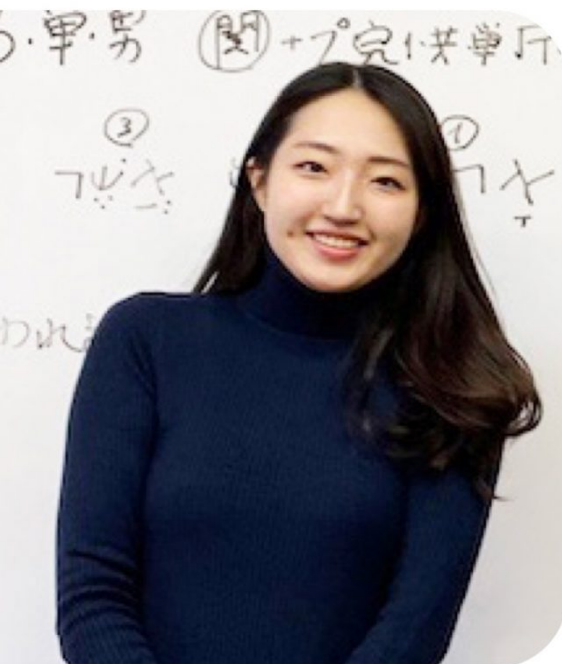


## 好きなことを学びに

大学院博士課程 大倉 彩也香

修士課程の2年間はオンラインで授業を受けていました。もちろん、ここには論文指導も含まれています。オンラインでの論文指導は不安でしたが、指導教員である岡村先生の丁寧なご指導のおかげで無事に論文を提出することができました。論文の作成と並行しつつ、卒業後の進路も考えていました。祈り求める中、今まで楽しんで研究をしていた自分の姿がふと頭に浮かびました。私は映画鑑賞が趣味であり、映画を用いた教会の交わりを研究のテーマとしました。自分の趣味を研究で取り扱うとはこんなに幸せであり、これ以上楽しい学びはきっとないはず！そこで学びを継続することに決めました。

博士課程ではより高度な研究結果が求められるので、既にビクビクしています。ですが、自分の好きなことを研究するとは、喜びをもって主に仕えることに繋がると思っています。楽しい気持ちを忘れず、これからも学びを続けていきたいです。







## CORNERSTONE ～スプリングリトリート報告

5月26日(木)と27日(金)の二日間、約3年ぶりの対面でのスプリングリトリートは、第一ペテロ2章6節からテーマを「CORNERSTONE」と設定し、私たちの土台が主であることを再確認することを目的に開催されました！"TCU's Got Talent"という初めての試みでは、多くの学生がタレントを用いて歌やダンス、漫才などを披露し、学生教職員一同とても盛り上がりました！2回行われた集會に、講師としてTCUのOBでもあるニューホープ横浜の山口武春先生をお招きし、「私たちの土台はどこにあるのか」と、力強くそれぞれに必要なメッセージを語っていただきました。また、分かち合いやデポジションなどの交わりを通してコロナ禍において減少していた様々な人と関わる機会が与えられ、さらに喜びの時となりました。初めての学内開催、様々な方の協力によって無事終えることができました。最初から最後まで祝福して下さった神様に感謝します！

5/26-27  
Thu. Fri.



スプリングリトリート実行委員長  
神学科3年 岩橋映美



## 第3回 全国中高生クリスチャン 川柳コンテスト開催

募集

テーマ

「キリスト教の教会生活」「キリスト教の信仰生活」「キリスト教学校でのキリスト教活動」などをテーマにした川柳(五・七・五)を募集します。なお応募作品は未発表の応募者本人によるオリジナル作品に限ります。

応募期間

7月1日(金)～9月30日(金)

賞典

最優秀賞(1名):アマゾンギフト券5万円分  
優秀賞(2名):アマゾンギフト券1万円分  
佳作(5名):TCUのTシャツ



応募フォームはこちらから

## 夏期伝道派遣先

7/9-18  
Sat. Mon.

7月9日(土)～18日(月)の10日間、夏期伝道を実施します。派遣メンバーは学生60名、教職員3名、祈りのメンバーとして学生20名、教職員6名、合計89名が夏期伝道に参加します。

- 1 日本福音キリスト教会連合(JECA) 牛久福音キリスト教会
- 2 日本福音キリスト教会連合 OMF ザチャペルオブアドレシジョン
- 3 日本ルーテル同胞教団 柏グローリーチャペル
- 4 日本同盟基督教団 新船橋キリスト教会
- 5 日本バプテスト連盟 富里キリスト教会
- 6 日本同盟基督教団 平和台恵教会
- 7 保守バプテスト同盟 保守バプテスト津田沼教会
- 8 日本同盟基督教団 松戸福音教会
- 9 大韓イエス教長老会 八千代オンヌリキリスト教会
- 10 日本同盟基督教団 八千代聖書教会

## TCU day

11/6  
Sun.

祈ってください。支えてください。  
来てください。送り出してください。

11月6日をTCU dayとして、諸教会のみなさまにTCUを覚えて祈っていただき、また、ご支援いただく機会としてご参画をお願いいたします。

ご協力内容

- ・教会にポスターを貼ってください。
- ・礼拝や集會においてTCUを紹介する動画を映し、お祈りください。
- ・献金箱を設置してください。

詳しくはウェブサイトにて

**退職職員** 6月末をもって溝口昌樹職員が、8月末をもって入江仰職員、中尾未踏職員が退職します。

## 服部嘉明先生召天

召天

4月15日、服部嘉明元教授が在住のシアトルで召天されました(91歳)。ウェストミンスター神学校(Th.D)、旧約学。1987年、東京基督教短期大学教授・教務課長。1990年、東京基督教大学の開学時から教授・教務課長・神学部長。94年3月に定年退職。この間、大学開設、運営と教育に多大な貢献をされました。新改訳聖書の翻訳、『申命記講解』(1975)、『新聖書注解』『列王記』(1977)など多数の著書、『旧約預言者の神学』(1989)など多数の訳書があり、『新聖書辞典』の常任編集委員など多岐にわたる働きをされました。奥様とご家族の上に主の慰めをお祈り申し上げます。







今回は東京基督教短期大学卒業生の西村敬憲さんにインタビューをしました。現在、西大寺キリスト教会牧師として、チャーチスクールや幼稚園の責任も持っています。卒業してからの歩みとこれからについてお聞きしました。

西村 敬憲 | 西大寺キリスト教会牧師



プロフィール

**Takanori Nishimura**

1962年東京生まれ。  
1988年東京基督教短期大学神学専攻科卒業。  
現在、日本同盟基督教団西大寺キリスト教会牧師。

**TCC 卒業から現在までの歩みを簡単に教えていただけますか？**

卒業して4年間、西満先生のもとで和泉福音教会（杉並区）の伝道師と副牧師をしました。それから碧南聖書教会（愛知県）で5年間牧師をしてから、現在の西大寺キリスト教会に赴任し、赤江弘之先生のもとで牧師スタッフとして働くようになりました。25年目になり、代表役員をしています。



**TCC での学びや生活で印象に残っていることは何ですか？**

先生方の高い教養と専門性にとっても楽しい学びを与えられました。今も自分の骨格を形成していると言えます。特に宮村先生の聖書解釈学や鋤柄先生の組織神学は、週ごとの説教準備で必ず向かい合っていると思います。どの先生も親しく交わりを持っていただいたことも誇りとしているところです。その他、音楽も好きだったので、天田先生からの作曲や宇内先生からのオルガンを学べたこともよい出会いでした。寮生活も自由で、バイトの人が持ってきてくれたお寿司を食べたり、夜中までトランプをしたり、多摩川で釣ってきた魚を食べさせてもらったり、楽しいことばかりでした。



**現在のお働きについて教えてください。チャーチスクールの教師、教会の牧師、それぞれのお働きとやりがいについて。**

現在は、教会の牧師のほか、附属サムエル幼稚園の責任を長く勤められた赤江先生から引き継ぎ、またチャーチスクールのサムエル国際キリスト教学園の責任と教師をしています。成長に比較的長く寄り添うことが出来ることは、課題が多いのは当然でも楽しいです。教会は新しい世代のリーダーシップに移行することが自分の使命だと自覚して進めています。



**ユースに関わる中で大事にしていることは何ですか？**

自分で決めたことを出来る限り尊重して、穏やかに受け止めるようにしています。何がいいのかは自分の葛藤は常にありますが、むしろなくなったら独善的になっているかもしれないですね。

**今後の先生のビジョンは何ですか？**

自分の責任を次の人に託していくことまでしか、考えていません。そのあとは、役に立てることがあれば、幸せだと思っています。

## 2021年度 決算

2021年度事業活動収支予算は収入452,947,000円、支出948,534,000円で△495,587,000円でした。これに対し決算は、収入509,309,434円、支出660,253,871円で△150,944,437円でした。多額の支出予算は、遊休不動産売却による損失計上（取得時と売却時の差額であり現金の損失ではない）でしたが、売却決済が2022年度に延びたためマイナス幅は減少しました。資金運用による為替差益が約6,000万円計上されたことによります。期末保有資金額は、1年前の14億4千万円台から、13億5千3百万円台になりました。学園では「経営指標」を導入しました。基本金組入前当年度収支差額から主な資金収支（現預金増減に関わる収支）を取り上げたもので、経営判断に資するひとつの基準としており、その数字がプラスに転じることが目標であります。2021年度は△118,822,000円となりました。

収入減の要因は、①学生数の減少や海外プログラム中止等による学納金収入の減、②秋学期の寮閉鎖に伴う付随事業収入の減、③寄付金が伸びてはいるものの目標は未達、④資金運用収入（受取利息・配当金）が長期運用を中心としていたため、単年度で予算に対して減等です。また、予算は超えたものの、経常費等補助金は年々減少傾向にあります。支出に関して詳細な予算管理に基づき執行していますが、経常的な支出超過が続いており、財務改善は続けて重要課題と認識しています。

### 事業活動収支計算書（2021年4月1日から2022年3月31日まで）

単位：円

		科目	予算額	決算額	差異
教育活動収支	事業活動 収入の部	学生生徒等納付金	170,773,000	166,797,402	-3,975,598
		手数料	3,272,000	2,083,600	-1,188,400
		寄付金	90,000,000	83,039,246	-6,960,754
		経常費等補助金	111,126,000	111,800,600	674,600
		付随事業収入	31,519,000	42,388,334	10,869,334
		雑収入	36,257,000	36,355,281	98,281
		教育活動収入計	442,947,000	442,464,463	-482,537
	事業活動 支出の部	人件費	384,140,000	387,321,972	3,181,972
		教育研究経費	265,631,000	234,115,126	-31,515,874
		管理経費	47,944,000	38,433,958	-9,510,042
徴収不能額等		1,737,000	75,000	-1,662,000	
教育活動支出計		699,452,000	659,946,056	-39,505,944	
	教育活動収支差額	-256,505,000	-217,481,593	39,023,407	
教育活動外収支	収入の部 事業活動	受取利息・配当金	10,000,000	3,314,951	-6,685,049
		その他の教育活動外収入	0	63,190,421	63,190,421
		教育活動外収入計	10,000,000	66,505,372	56,505,372
	支出の部 事業活動	その他の教育活動外支出	0	307,815	307,815
		教育活動外支出計	0	307,815	307,815
	教育活動外収支差額	10,000,000	66,197,557	56,197,557	
経常収支差額			-246,505,000	-151,284,036	95,220,964
特別収支	収入の部 事業活動	資産売却差額	0	339,599	339,599
		その他の特別収入	0	0	0
		特別収入計	0	339,599	339,599
	支出の部 事業活動	資産処分差額	244,082,000	0	-244,082,000
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	244,082,000	0	-244,082,000
	特別収支差額	-244,082,000	339,599	244,421,599	
[予備費]			5,000,000	/	/
基本金組入前当年度収支差額			-495,587,000	-150,944,437	344,642,563
基本金組入額合計			-16,490,000	-11,112,025	5,377,975
当年度収支差額			-512,077,000	-162,056,462	350,020,538
前年度繰越収支差額			-1,677,466,000	-1,677,466,127	-127
基本金取崩額			-304,082,000	0	304,082,000
翌年度繰越収支差額			-2,493,625,000	-1,839,522,589	654,102,411
事業活動収入計			452,947,000	509,309,434	56,362,434
事業活動支出計			948,534,000	660,253,871	-288,280,129

事業活動収支計算書：企業等の損益計算書に近い。収支を経常的なもの（経常収支はさらに「教育活動」「教育活動外」と区分）と特別なものに区分し、各収支状況を明らかにする。また、その合計の「基本金組入前の収支差額」と、基本金を加味した「当年度収支差額」を、計算書類の上で明らかにすることを目的としている。



## 2022年度 予算

2022年度の実行予算（学生数の確定等を受けた第1次補正予算）が5月31日の理事会で決定しました。事業活動収入は526,521,000円、事業活動支出は1,000,512,000円（決算で言及の遊休不動産売却に伴う特別支出304,000,000円を含む）で△473,991,000円となっています。「経営指標」では△143,948,000円、保有資金額は約8,200万円の減となる見通しです。

資金収支均衡は喫緊の課題であり、財務体質改善（収支構造の転換、資金流出の阻止）を進めています。当年度は、第4期中期計画の初年度（2023年度）に向けた現状把握と分析を進め、2023年度からの単年度計画と連動した予算編成が十分な見通しを持って始動できるよう準備します。

事業活動収支予算書（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

単位：円

		科目	2022年度 予算額	2021年度 予算額	差異
教育活動収支	事業活動 収入の部	学生生徒等納付金	182,433,000	170,773,000	11,660,000
		手数料	2,755,000	3,272,000	－ 517,000
		寄付金	90,000,000	90,000,000	0
		経常費等補助金	94,520,000	111,126,000	－ 16,606,000
		付随事業収入	79,898,000	31,519,000	48,379,000
		雑収入	6,915,000	36,257,000	－ 29,342,000
		教育活動収入計	456,521,000	442,947,000	13,574,000
	事業活動 支出の部	人件費	350,029,000	384,140,000	－ 34,111,000
		教育研究経費	291,317,000	265,631,000	25,686,000
		管理経費	48,339,000	47,944,000	395,000
徴収不能額等		1,827,000	1,737,000	90,000	
教育活動支出計		691,512,000	699,452,000	－ 7,940,000	
	教育活動収支差額	－ 234,991,000	－ 256,505,000	21,514,000	
教育活動外収支	事業活動 収入の部	受取利息・配当金	10,000,000	10,000,000	0
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	10,000,000	10,000,000	0
	事業活動 支出の部	その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
	教育活動外収支差額	10,000,000	10,000,000	0	
		経常収支差額	－ 224,991,000	－ 246,505,000	21,514,000
特別収支	事業活動 収入の部	資産売却差額	60,000,000	0	60,000,000
		その他の特別収入	0	0	0
		特別収入計	60,000,000	0	60,000,000
	事業活動 支出の部	資産処分差額	304,000,000	244,082,000	59,918,000
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	304,000,000	244,082,000	59,918,000
	特別収支差額	－ 244,000,000	－ 244,082,000	82,000	
		[予備費]	5,000,000	5,000,000	0
		基本金組入前当年度収支差額	－ 473,991,000	－ 495,587,000	21,596,000
		基本金組入額合計	－ 15,600,000	－ 16,490,000	890,000
		当年度収支差額	－ 489,591,000	－ 512,077,000	22,486,000
		前年度繰越収支差額	－ 2,189,543,000	－ 1,677,466,000	－ 512,077,000
		基本金取崩額	－ 304,082,000	－ 304,082,000	0
		翌年度繰越収支差額	－ 2,983,216,000	－ 2,493,625,000	－ 489,591,000
		事業活動収入計	526,521,000	452,947,000	73,574,000
		事業活動支出計	1,000,512,000	948,534,000	51,978,000





# 支援会ニュース



TCU 支援会 〒270-1347 千葉県印西市内野三丁目 301-5  
TEL:0476-46-1131 FAX:0476-46-1405 E-mail:shien@tci.ac.jp

## 夏期特別献金のお願い

2021年度は、主の業である「明日の世界宣教者育成」に、皆様の尊い献金と祈りによって、多くの献身者が支えられ、学びと訓練に励むことができました。心より御礼申し上げます。

2022年度(2022年4月1日～2023年3月31日)も引き続き、新規、継続のTCU支援会員を募集しております。その中で7月には、夏期特別献金のお願いをしております。宝を共に育ててください。お祈りとご寄付(献金)にご協力をお願い申し上げます。

## ●「学生支援コイノニア募金」のお願い

新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う学生支援と学修環境の改善のため、2022年度も引き続きご支援をお願いいたします。

**募金目標:** 1,000万円

**募金の目的:** 新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う  
学生支援と学修環境の改善

### 振込先

**口座名:** 学校法人東京キリスト教学園 明日の世界宣教者育成募金

**郵便振替:** 00110-5-575648

**銀行口座:** 千葉興業銀行千葉ニュータウン支店 普通 1737541

東京基督教大学「明日の世界宣教者育成」支援会 (TCU 支援会)

〒270-1347 千葉県印西市内野 3-301-5 東京キリスト教学園  
TEL: 0476-46-1131 FAX: 0476-46-1405 E-mail: shien@tci.ac.jp



2021年度(2021年4/1～2022年3/31)

## 「明日の世界宣教者育成募金」感謝のご芳名(敬称略)

TCU 支援会は、諸教会と神の国の前進のために TCU が用いられることを願い、ご支援をいただくとともに、皆様に仕える姿勢で活動を進めています。現在 22 地区に支援会があり(北海道、山形、群馬、茨城、千葉、東京、神奈川、神奈川・町田、山梨、新潟、長野、石川、静岡、三遠南信、愛知・岐阜、関西、岡山、広島、四国、福岡・山口、沖縄、アメリカ)、今年度も地区支援会の活動を通して、相互支援の輪が広がることを願っております。昨年度は、1244 の支援者から、8,304 万円の尊いご支援をいただきました。心から感謝いたします。2021年度(2021年4/1～2022年3/31)ご支援くださった方々のご芳名を感謝をもって記載させていただきます。

東京基督教大学「明日の世界宣教者育成」支援会(TCU 支援会)会長  
(学)東京キリスト教学園 理事長・学園長 朝岡勝

### 特別支援会員

【団体】 足立愛の教会/生田丘の上キリスト教会/生駒めぐみ教会/市川北バプテスト教会/市川福音キリスト教会/茨木聖書教会/浦和福音自由教会/枝川愛の教会/岡山めぐみキリスト教会/金沢中央教会/株式会社 YKC /株式会社輝/株式会社こころ/株式会社創世ライフワークス社/株式会社ノア/株式会社ひばり/株式会社ムラサキスポーツ/軽井沢キリスト教会/川越福音自由教会/カンパランド長老キリスト教会日本中会/衣笠中央キリスト教会/キリスト教東京鶴の木教会/クライストコミュニティ/クリスチャン結婚支援ミニストリーレベカ/高座教会/鴻巣福音自由教会/西大寺キリスト教会/渋谷教会/招待キリスト教会/杉並教会/千間キリスト教会/高槻福音自由教会/東京キリスト教学園同窓会/東京基督教大学同窓会/東京国際基督教会/特定非営利活動法人ホットスペース中原/取手聖書教会/新津福音キリスト教会/日本基督教団関東教区教師研修会/日本聖約キリスト教団/日本長老教会/日本長老教会武蔵中会/日本同盟基督教団/ニューホープ横浜/練馬グレースチャペル/浜田山キリスト教会/福岡めぐみ教会/平和台恵教会/蛍池聖書教会/本郷台キリスト教会/松原聖書教会/馬堀聖書教会/ミヨシ石鹸株式会社/八千代オンヌキリスト教会/四日市キリスト教会/ヨハン東京キリスト教会/蕨福音自由教会

【個人】 Babu Konnayil / Jae Hoon Lee / Kim, Kwang Wook / Young Sook Lee / 赤江弘之・昭代/朝岡勝・真樹子/足立秀樹/荒井慶子/新井竜治/栗野英男/安西愈/井越明子/匿名/匿名/匿名/伊藤篤・亜紀/伊藤天雄/今田和子/岩間秀彬/上田利昭/宇内千晴/大嶋重徳/緒方真八/加藤和子/加藤富男/加藤基樹/

狩野正敏/川元久美/神田忠浩/菅野綾/菊池良一・真恵美/京本國男/倉沢正則・多美子/小林宮子/齋藤五十三・千恵子/佐藤孝郎/塩見知司/荘司明/鈴木祥子/関谷典子/祐浩二/匿名/高橋明久・弘子/高橋篤/高橋泰子/田中琴子/田中幸子/谷口精子/谷本芳也・千夏/匿名/土居弘幸/徳梅陽介/渡真利彦文/長橋和彦/根岸桂子/野沢牧人/東中喜彦/廣瀬薫・美穂子/マクドエル・デイビッド/見城樹/水上香里/溝口昌樹/匿名/森優子/守川初穂/匿名/柳沢美和子/山口三治/山口陽一・優子/匿名/渡邊真太郎/渡邊美津子

### 正会員

【団体】 Japan Evangelical Mission / JECA 西関東地区 夏期聖会/NPO法人茨城YMCA/OMFサ・チャペルオブ・アドレージョン/TCU二期生/TCU牧場/愛と希望の祭典 四国事務局/青森福音キリスト教会/朝聖聖書教会/浅草教会/浅草教会こどもの教会/旭キリスト教会/麻布霞町教会/足立キリスト教会/湿美キリスト教会/姉ヶ崎キリスト教会/我孫子教会/泡瀬バプテスト教会/安城中央キリスト教会/イエス・キリスト家庭集会/井荻福音キリスト教会/五十嵐キリスト教会/池戸キリスト教会/泉野聖書教会/和泉福音教会/一宮望みキリスト教会/一宮福音教会/市原平安教会/いのちの泉聖書教会/いのちの樹教会/いわきキリスト教会/磐田キリスト教会/印西牧の原キリスト教会/インターナショナル・バイブル・フェローシップ/牛久福音キリスト教会/浦添ナザレ教会/浦和福音教会/海老名シオンの丘教会/愛媛めぐみ教会/大野キリスト教会/大井教会/沖縄リバイバルチャーチ/奥多摩バイブルシャレー/小倉台キリスト教会/桶川福音自由教会/おざく

台キリスト教会/海浜幕張めぐみ教会/夏期伝道実行委員会/春日部福音自由教会/交野キリスト教会/片柳福音自由教会/学校法人捜真学院/勝田台教会/嘉手納バプテスト教会/金沢キリスト福音教会/金沢独立キリスト教会/株式会社イチカン/株式会社いなも印刷/株式会社清水商会/株式会社本宮建設/鎌倉深沢教会/上大岡聖書教会/神の家族主イエス・キリストの教会/かもい聖書教会/加茂福音キリスト教会/茅野キリスト教会/岸和田北聖書教会/岸和田聖書教会/北新瀨キリスト教会/岐阜キリスト教会/希望が丘教会/希望キリスト教会/教会音楽アカデミー/行徳キリスト教会/共立女子聖書学院同窓会/清瀬福音自由教会/キリストの教会新・青年の集い事務局/久遠キリスト教会有志/久遠キリスト教会/久我山キリスト教会/久喜福音自由教会/櫛形キリスト教会/国立キリスト教会/クライストコミュニティとみさとチャペル/クライストコミュニティ東神戸リバイバルチャペル/久里浜福音教会/久留米聖書教会/グレース大聖堂/クロスブレイス/黒部キリスト教会/こひつじキリスト教会成沢チャペル/湖北パークサイドチャペル/胡屋バプテスト教会/佐倉王子台チャペル/桜が丘キリスト教会/佐倉教会/佐渡金井キリスト教会/三陽メディア株式会社/志賀キリスト教会/志木新座めぐみ教会/静岡サミル聖書教会/静岡めぐみ教会/子母口キリスト教会/清水聖書教会/下北沢聖書教会/社会福祉法人ミッドナイトミッションのぞみ会/社会福祉法人めぐみの家/石神井福音教会/沼南キリスト教会/湘南グレースチャペル/昭和町キリスト教会/白井聖書教会/新鎌谷聖書教







# オープンキャンパス 2022

8/20 土

キャンパス

10:00 ~ 16:30  
来場型オープンキャンパス

10/8 土

キャンパス

10:00 ~ 12:00  
シオン祭オープンキャンパス

11/26 土

キャンパス

10:00 ~ 16:30  
教会教職課程  
来場型オープンキャンパス

内容

学部・学科説明、在学生によるTCU紹介、  
キャンパスツアー、学費・奨学金・入試ガイダンス、  
個別面談

申込方法

本学ウェブサイトからお申込みください。

お問い合わせ

学長室 TEL: 0476-46-1131

## United 2022

11/4 金-5 土



場所

TCU キャンパス

内容

TCUで開催する中高生青年向けの宣教大会です。  
11/4 金は限定20名の宿泊型イベント、11/5 土  
金は中高生青年向けのオープンな集会です。

メイン講師

山口武春 (ニューホープ横浜牧師)

分科会講師

大嶋重徳 (鳩ヶ谷福音自由教会牧師)  
松井由紀恵 (キリスト教東京鶴の木教会伝道師)

主催

United 2022 実行委員会

詳細・お申込はウェブサイトにて、順次お知らせします。

お問い合わせ

学長室 TEL: 0476-46-1131 E-mail tcu@tci.ac.jp

## 音楽エクステンション in 北海道

9/23 金 「ピアノ奏楽クリニック」  
—奏楽の基本編—

有料

礼拝や諸集会での奏楽について、特に今回はピアノ奏楽にフォーカスを当て、共に考え、学び合います。レクチャーと公開レッスン形式ですが、奏楽についての疑問や悩みも皆で分かち合うことが出来れば幸いです。

会場

札幌希望の丘教会 (札幌市)

講師

内藤真奈 (本学ピアノレッスン講師)

内容

講義、ピアノ実技レッスン

詳細・お申込はウェブサイトにて、順次お知らせします。

お問い合わせ

教務部エクステンション extension@tci.ac.jp

## 教会音楽アカデミー公開講座

第3回

「教会に必要な音響・映像・配信」

講師

鈴木 幹夫 (MAG 代表)

9/12 月  
13:00 ~

教会では何を伝えるかということに心を配りますが、どの様に伝わっているかということには案外関心が薄いかもしれません。メッセージは相手に伝わってこそ実るもの、教会の音響や映像・配信機器を扱う担当者は会衆との距離感を縮める重要な役割を担っています。現在オンライン配信などが、教会で広く行われるようになりました。今こそプロから学びましょう。

第4回

「J.S. バッハ作曲 プレリュードとフーガ 変ホ長調 BWV552」

講師

大角 欣矢 (東京藝術大学教授)

10/17 月  
13:00 ~

毎年沢山のリクエストをいただいている大角先生の講座です。今回のテーマは、オルガン曲の中でも名曲中の名曲、J.S. バッハ作曲プレリュードとフーガ変ホ長調です。どうぞご期待ください。

第5回

「オルガンマスタークラス」

講師

ミシェル・ブヴァール  
(ヴェルサイユ宮殿王室礼拝堂オルガニスト)

11/11 金  
13:00 ~

課題曲は、フランス古典とJ.S. バッハの作品の予定です。世界的なオルガニストによる公開レッスンです。

\* 公開講座の詳細・お申込みはウェブサイトにて、順次お知らせいたします。

## 屋下がりコンサート

第3回・第4回の公開講座と合わせて開催。

9/12 月  
12:20 ~ 12:50

岩淵まこと・由美子夫妻  
(歌とギター)

10/17 月  
12:20 ~ 12:50

黒田尚子  
(オルガン)

入場無料

## ミシェル・ブヴァール オルガンコンサート

11/12 土

開始時間・入場料は  
決定次第ウェブサイトでお知らせします。

## クリスマスコンサート

12/16 金  
19:00 ~



入場無料

\* いずれの講座・コンサートも、新型コロナウイルスの感染拡大状況により変更・中止の場合があります。

お問い合わせ

教会音楽アカデミー music@tci.ac.jp



東京基督教大学  
TOKYO CHRISTIAN UNIVERSITY



YouTube